

2021年度 分野別計画進捗等報告書

体系番号
04010103

1. 計画名称

商業振興ビジョン

2. 計画全体の進捗状況及び総合評価

進捗評価	やや遅れている	説明	新型コロナウイルス感染症の長期化の影響により、商業イベントが軒並み中止となる中、まちの300クーポン事業や茅野市商業連合会のキャンペーンなどにより事業者支援を実施した。生活様式の変容により、ECサイトへの出店やキャッシュレス決済店舗が増加しつつあり、開業・創業資金の利用が増えてきていることから新陳代謝が少しづつ進んでいる。
今後の重点化施策番号	2	説明	中心市街地のまちづくり組織である茅野TMOが解散することに伴い、新たな街の活性化策が求められており、同時に時代に即した、ビジネススタイルへの変化が必要である。既存顧客のバイが小さくなっていく中で、DMO等と連携した外貨獲得のための連携事業や事業者支援を進めていく。

3. 各施策等における評価内容と改革改善

区分	施策名称	進捗評価	総合評価		改革改善の具体的内容
			主な取組内容や成果	課題	
1	夢・やる気支援(事業者の育成・支援)	おおむね順調	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症による影響により資金需要が増加し、多くの融資あっせんにより事業支援を行った。 ・不安定な経済状況の中、開業・創業資金等のあっせんは前年度より増加した。 ・人材育成等支援事業補助金は、計画的に人材育成、経営改善事業等に取組む事業者の支援となっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の影響等中小企業の資金需要状況を的確につかみ、状況に応じた制度設計、制度運用や、保証料・利子補助等を適正に行っていく必要がある。 ・人材育成等支援は補助金交付事業所を中心に増やしていく必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・中小企業者等の経営安定を図るため、引き続き新型コロナウイルス感染症の影響等経済情勢や中小企業者等のニーズを的確に捉え、信用保証協会及び金融機関等との連携を密にして、利用しやすい制度設計・制度運用等していく。 ・人材育成等支援は引続き制度の周知に努め、事業所数を中心に増やしていきたい。
2	元気なまちづくり(商業・街の活性化)	やや遅れている	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症によりイベントを行えなかったが、イベント主旨や内容について、来年度以降の開催に向け検討する機会となっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症により、消費者ニーズの変化を注視し、TMOの解散を踏まえ、まちの活性化に向けた新たな企画や運営体制の検討が必要である。 ・新商品開発等は容易ではなくリスクもあり、コロナ禍も相まって厳しい状況だと思われる。 	<p>社会がウィズ・コロナの流れとなる中で、今後は街中の賑わい創出はもとより、商店街全体の集客力向上、各商店の売上向上につなげる必要がある。また、アフターコロナに対応したまちの活性化イベント等を実施してもらうように、イベント実施団体に働きかけイベントを支援していく必要がある。</p>
3					

※5つ以上の場合は裏面へ

4. 関連市民団体等の主な意見及び対応のポイント

		主な意見	市の考えや対応など
関連市民団体等名称	商業振興ビジョン連絡会議	6月24日に書面により開催 特に意見なし	
開催回数	1		
参加延べ人数	19		
関連市民団体等名称			
開催回数			
参加延べ人数			
関連市民団体等名称			
開催回数			
参加延べ人数			